令和７年安曇野市議会
９月定例会　２日目（９月４日）

計17人

月日・開議時刻	発言順	発　言　者	通告時間
【１日目】 ９月３日（水曜日） 午前10時	1	一　志　　信一郎	20分
	2	中　村　　芳　朗	20分
	3	辻　谷　　洋　一	20分
	4	中　村　　今朝子	30分
	5	井　出　　勝　正	20分
６人	6	林　　孝　彦	20分
【２日目】 ９月４日（木曜日） 午前10時	7	矢　澤　　毅　彦	25分
	8	内　川　　集　雄	20分
	9	岡　村　　典　明	20分
	10	猪　狩　　久美子	20分
	11	小　林　　純　子	20分
６人	12	大　竹　　啓　正	20分
【３日目】 ９月５日（金曜日） 午前10時	13	竹　内　　秀太郎	20分
	14	宮　下　　明　博	30分
	15	増　田　　望三郎	20分
	16	増　井　　裕　壽	20分
５人	17	臼　井　　泰　彦	20分

提出順	7	発言順	7	令和 7 年 8 月 19 日 午前・午後 9 時 53 分受領

（ 3 枚中No. 1 ）

令和 7年 8月19日

（宛先）安曇野市議会議長　松枝　功

安曇野市議会議員　矢澤　毅彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☑一問一答　☐一括質問一括答弁	質問時間	25 分
答弁を求める者又は答弁担当部署	☐市　長　☐副市長　☐教育長　☐他（　　　） 担当部長 ☐総務部　☐政策部　☐市民生活部　☐福祉部　☐保健医療部 ☐農林部　☐商工観光スポーツ部　☐都市建設部　☑危機管理監 ☐上下水道部　☐教育部　☐他（　　　）		
質問事項	市役所BCP改定で行政機能の維持強化を		

質問の要旨（具体的に記載してください）

市役所業務継続計画(BCP)は平成27年の策定以降、改定が行われていない。令和5年6月議会で取り上げた際には、改定作業が進められていると答弁があったが、その後の進捗や完成見込みを確認する。

また、策定から約10年の間に、地震・豪雨・感染症など災害リスクは大きく変化しており、業務の優先順位や代替体制の見直しが急務である。

特に電源確保については非常用電源と燃料備蓄の限界もあり、実効性あるBCPの改定においては「エネルギーレジリエンス(災害に強く回復力のある体制)強化」につなげることが重要である。

●改定作業の進捗状況について。

●改定で見直す項目と大きく変更される点について。

提出順	7	発言順	7	令和 7 年 8 月 19 日 午前・午後 9 時 53 分受領

令和 7年 8月19日

（宛先）安曇野市議会議長　松枝　功

安曇野市議会議員　矢　澤　毅　彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　☑市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　☑教育部　□他（　）		
質問事項	学校体育館に空調を　-命と学びを守り、避難所も安全安心に-		

質問の要旨（具体的に記載してください）

学校体育館は教育と防災の両面で地域にとって重要な拠点である。近年の猛暑では授業中止も発生しており、空調整備は喫緊の課題である。また、避難所機能を担う施設として安全性や非常用電源の確保も不可欠である。さらに、太陽光発電や蓄電池を導入し、教育的活用と防災力強化を両立させる事例が他自治体で進んでおり、本市でも検討すべきであると考える。

●体育館での授業中止の発生状況について。
●体育館空調設備の整備状況と今後の設置計画について。
●空調整備を教育部として優先的に進める考えは。体育館の断熱遮熱対策について。
●学校体育館の安全性（照明・天井落下リスク、耐震強度）について。
●学校における非常用電源・自家発電設備の設置状況と能力について。
●太陽光＋蓄電池＋発電量見える化の活用を検討してはどうか。
●学校体育館空調整備を防災・教育両面から優先的に進める考えは。また、太陽光・蓄電池の整備を地域新電力会社等との官民連携で進める考えは。市の中での防災・エネルギーの観点からマイクログリッド化を検討する　考えはあるか。

提出順	7	発言順	7	令和 7 年 8 月 19 日 午前・午後 9 時 53 分受領

（ 3 枚中No. 3 ）

令和 7年 8月19日

（宛先）安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 矢 澤 毅 彦

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7 年安曇野市議会 9 月定例会		
発言の方法	☑一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者 又は答弁担当部署	☑市 長 □副市長 □教育長 □他（ ） 担当部長 □総務部 □政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 ☑商工観光スポーツ部 □都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 ☑教育部 □他（ ）		
質問事項	陸上競技設備の整備とスポーツ拠点化		

質問の要旨（具体的に記載してください）

市内に整備されているタータンレーンはごく限られており、児童生徒やクラブチームが市外施設へ移動して練習を行う実態がある。
競技場の新設は財政的に困難であることは理解するが、学校グラウンドの一部を改修するなど小規模な環境改善は可能であり、練習の安全性・成果向上に直結する。
また陸上競技を核にした整備は、地域スポーツの拠点づくりや合宿誘致など地域活性化にもつながる。

●市内タータンレーンの設置・整備状況について。
●維持管理・メンテナンスについて。
●他校・他地域への整備拡充の可能性について。
●将来的に、複数競技を支える複合スポーツ施設を整備する考えは。

提出順	6	発言順	8	令和 7 年 8 月 19 日 午前・午後 9 時 45 分受領

令和7年8月19日

（宛先）安曇野市議会議長　　松枝　功

安曇野市議会議員　内川　集雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7年安曇野市議会　9月定例会		
発言の方法	■一問一答　　□一括質問一括答弁	質問時間	20分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　　　　） 担当部長 ■総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　■教育部　□他（　　　　　　）		
質問事項	「休日は悪」か？休日を考え「ラーケーションの日」を		

日本の有給休暇の取得率は平均65%で世界最下位！

有給休暇取得率95%のフランスをはじめイギリス、ドイツ等ヨーロッパ諸国は、90%を超えている。

勤務形態（職種等）により、学校が休みである土日祝祭日に働いている保護者等が30%を超える一定数がいる。これでは、親子の休みが合わず親子の触れ合い、家族が一緒に過ごせない。寂しい想いをしているのは子ども達だ。

○安曇野市職員の有給休暇の取得状況

○安曇野市「ラーケーションの日」を設けては

提出順	6	発言順	8	令和 7 年 8 月 19 日 午前・午後 9 時 45 分受領

令和7年8月19日

（宛先）安曇野市議会議長　　松枝　功

安曇野市議会議員　内川　集雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7年安曇野市議会　9月定例会		
発言の方法	■一問一答　　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　　　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 ■農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　　　　　　）		
質問事項	上川手地域農業の課題に関して伺う。		

○地域農業の現状および課題から市の考えを伺う。

・田沢小瀬幅区（巾下耕作組合）車屋堰恒久的整備へ。

・（豊科・明科）光地域 ― 松糸道路関係との農地の今後は。

提出順	6	発言順	8	令和 7 年 8 月 19 日 午前・午後 9 時 45 分受領

（３枚中No.３）

令和７年８月１９日

（宛先）安曇野市議会議長　松枝　功

安曇野市議会議員　内川　集雄

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和７年 安曇野市議会９月定例会		
発言の方法	■一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　） 担当部長 □総務部　□政策部　■市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　■商工観光スポーツ部　■都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　　）		
質問事項	おらほの光城山に関し伺う		

質問の要旨（具体的に記載してください）

光城山に本年も多くの健康維持、（北アルプス等高山登山のトレーニング、春には花見）に県内外から訪れ光城山に登られている。
おらほの光城山に関心の高さを感じる。

・桜 1000 人プロジェクト今後の考えは。（桜植栽関係については本年終了へ）
・桜を含めた光城山の維持管理の今後の考えは。
・光城山登山口周辺の環境等整備の考えは。
（含む沢に堆積した土砂撤去、さくら池）

提出順	8	発言順	9	令和　7年　8月19日 午前・(午後)　2 時 50 分受領

令和　7年　8月19日

（宛先）安曇野市議会議長　　松枝　功

安曇野市議会議員　岡村　典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7年安曇野市議会　9月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	２０分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　☑都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　　　　）		
質問事項	地域の課題　安曇野インター周辺の道路対応について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1・寺所上手信号から南への道路拡張について

・道路整備が求められている現状をどのように認識されているか　都市建設部に伺います。

・この課題をどのような位置付けで取り組んでいくのか　都市建設部に伺います。

2・寺所北信号から安曇野インター北信号までの舗装について　（一部区間にて舗装改修が実施されている）

・住民の安全・安心な交通環境が十分に確保されていない状況について　都市建設部に伺います。

・中期的な計画に位置付け、確実に進めていく方針について　都市建設部に伺います。

3・徳治郎入口信号から豊科北小学校までのグリーンベルト設置について　（一部実施されている）

・現状では通学路全体の安全が十分確保されていない状況について　都市建設部に伺います。

・今後どのような工程を持って整備を進めるのか　都市建設部に伺います。

4・寺所南信号　東西　および　南北の舗装について

・全体的な改修が必要な段階にあると考えるがどうか　都市建設部に伺います。

・今後の改修計画をどのように具体化していくのか、方針について　都市建設部に伺います。

提出順	8	発言順	9	令和　7年　8月19日 午前・午後　2　時50分受領

令和　7年　8月19日

（宛先）安曇野市議会議長　　松枝　功

安曇野市議会議員　岡村　典明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7年安曇野市議会　9月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　☑都市建設部　☑危機管理監 □上下水道部　☑教育部　□他（　　　　）		
質問事項	市民の皆さん　および　区内からの要望について　・・		

質問の要旨（具体的に記載してください）

防災広場西側に北アルプスの山々の案内板設置を要望します・・

・防災広場の基本的な役割や目的をどのように位置付けているのか　また平時と災害時における具体的な活用のあり方について　危機管理監に伺います。

・防災広場西側に山々の案内板を設置することについての考え方　また設置に向けた課題や可能性について　危機管理監に伺います。

児童遊園の遊具点検から見えるものは　・・

・今回　撤去された遊具は何基で、どのような種類か　また撤去と判断された基準や理由について　教育部　都市建設部に伺います。

・撤去された遊具の新設はいつ頃になるのか　また何基新設されどのような種類なのか　さらに　住民や保護者の意見をどのように反映していくのか　教育　部に伺います。

旧三郷東部　認定こども園跡地について　（市所有地と個人所有地が混在している）

・今後の予定として、どのような検討を行っているのか　また今後のスケジュールや方向性について　教育部に伺います。

提出順	8	発言順	9	令和　7年　8月19日 午前・午後　2　時50分受領

（　3枚中№.　3）

令和　7年　8月19日

（宛先）安曇野市議会議長　　松枝　功

安曇野市議会議員　岡　村　典　明

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7年安曇野市議会　9月定例会		
発言の方法	☑一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　☑市民生活部　□福祉部　☑保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　　）		
質問事項	市民の皆さん　および　区内からの要望について　・・		

質問の要旨（具体的に記載してください）

安曇野市　小児科クリニック・医院への対応について

・豊科地区の小児科の数は十分と言えるのか、また小児科医療需要をどのように見込んでいるのか、現状認識について　保健医療部に伺います。

・子ども対応として　小児科クリニック・医院に対し補助金等による支援を行う考えはあるのか　例として新規開業時の支援・人材確保への助成・医療機器整備への補助など　保健医療部に伺います。

ゴミ出しの現状と今後について

・区に加入している世帯　また加入していない世帯のゴミ出しについて、公平性をどのように確保しているのか、また集積所の維持管理に関して区や住民の負担状況をどのように把握しているのか　市民生活部に伺います。

・区に入っていない世帯への対応として、協力金を頂いてはと考えるがどうか、このような仕組みを検討願いたい。また今後持続可能なゴミ出し体制を築くために、どのような方策を検討していくのか　市民生活部に伺います。

提出順	15	発言順	10	令和 7 年 8 月 22 日 午前・午後 10 時 26 分受領

（ 2 枚中No. 1 ）

２０２５年　８月２２日

（宛先）安曇野市議会議長　　松枝　功

安曇野市議会議員　猪　狩　久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　７年安曇野市議会　９月定例会		
発言の方法	■一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　■教育部　□他（　　　　　）		
質問事項	「こども誰でも通園制度」について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1　現在の「保育施設一時預かり事業」の状況（人数・年齢・預ける理由・預ける頻度）

2　２０２６年度に創設される「こども誰でも通園制度」の目的は何か。現在の「一時預かり」との違いは何か。

3　「一時預かり」と並行して実施するのか。市内全園での実施か。利用は登録制か。園との直接契約なのか。予約の方法は。緊急申し込みは可能なのか。

4　事前の面談は保護者と対象の乳幼児となると思うが、その際、対象乳幼児の発達状況やアレルギーなど必要な情報の把握はされるのか。

5　「不定期の預かり」といった環境の変化は、子どもにどんな影響を及ぼすのか。

6　預ける際に希望園を指定でき、１か月のうち複数回利用の場合、同じ園での預かりになるのか

7　通常（日常的に）通園している子どもたちへの影響はないのか。別の専用の部屋があるのか。

8　保育士の体制は十分か。必ず保育資格のある職員が対応するのか。市内の認定こども園同士で融通しあって、職員の加配をするのか。代替保育士が加配として派遣されるのか。

9　国の予算措置はどういった内容か。年齢に合わせた基準単価が設定されるのか。利用料金はどういった計算になるのか。

提出順	15	発言順	10	令和 7 年 8 月 22 日 (午前)・午後・10 時 26 分受領

(2 枚中No. 2)

2025年 8月22日

(宛先) 安曇野市議会議長　松枝　功

安曇野市議会議員　猪狩　久美子

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	■一問一答　□一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者又は答弁担当部署	□市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　■都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　■教育部　□他（　　　）		
質問事項	「市民の声」から		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1　「安曇野市景観づくりガイドライン」について

建物の高さは市内全域３０ｍ以内と定めてあるが、場所によっては景観に配慮した低い制限を設けるべきではないか。市内全域３０ｍとした理由は何か。

2　「明科駅にエレベーター設置」を

明科駅前駐車場には障がい者枠があり、駅舎前にはスロープが設置してある。ところが~~２~~3番線ホームに行く方法は階段しかなく、エレベーターの設置がない。特急が止まる東の玄関口である明科駅にエレベーターがないというのは、残念な話ではないか。ＪＲはエレベーター設置はしない、と言っているが、市として強力に進めるべきではないか。

3　「小中学校の体育館に冷房設備の設置」を

近年の暑さは災害級の暑さになっている。日中校庭での授業はできない。体育授業は教育課程おいて必要な授業だ。体育館への冷房設備の設置が必要ではないか。

4　「市営住宅入居の際の連帯保証人をなくすこと」について

納税者である市民が市営住宅入居の際、連帯保証人の確保が困難な場合がある。そのような状況を取り除き、安心して暮らせる環境を提供するのが、行政の役割ではないか。

連帯保証人をなくすことを再度提案する。

提出順	17	発言順	11	令和 7 年 8 月 22 日 午前・午後 11 時 56 分受領

（ 2 枚中No. 1 ）

令和　7 年　8 月　22 日

安曇野市議会議長　松枝　功

安曇野市議会議員　**小　林　　純　子**

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7 年安曇野市議会　9 月定例会		
発言の方法	■一問一答　　□一括質問一括答弁	質問時間	２０分
答弁を求める者 ~~又は答弁担当部課~~	□市　長　□副市長　■教育長　□他（　　　　　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　■教育部　□他（　　　　　　　）		
質問事項	学校における香害と化学物質過敏症への対策について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

柔軟剤や合成洗剤などに含まれる香料・抗菌成分による「香害」が社会問題化しており、頭痛・吐き気・倦怠感・呼吸困難などの症状を引き起こすケースが増えています。

特に子どもは影響を受けやすく、2024 年度の学術機関（日本臨床環境学会、室内環境学会）による実態調査（安曇野市の小中学校も調査に参加）では、約 10%が学校で香害による体調不良を経験し、約 2%が不登校傾向にあることが判明しました。学校、とりわけ教室では、多くの児童生徒が、柔軟剤や合成洗剤などで洗濯した衣類を身に着けて活動しており、「新しいシックスクール」と言える状況になっています。

教育機関には、すべての子どもたちの心身の健康を守り、「学ぶ権利」を保障する責任があります。香害をシックスクールと認識し予防的な取り組みが必要です。

そこで、以下に質問します。

1、　教職員・保護者・児童生徒への教育・啓発活動強化について。

2、　教育環境の空気質の把握、保健調査票への項目追加など、シックスクールの予防的な取り組みについて

3、　香害による健康被害を受けた児童・生徒への配慮について

提出順	17	発言順	11	令和 7 年 8 月 22 日 午前・午後 11 時 56 分受領

（ 2 枚中No. 2 ）

令和　7年　8月　22日

安曇野市議会議長　松枝　功

安曇野市議会議員　　小　林　　純　子

一 般 質 問 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7年安曇野市議会　9月定例会		
発言の方法	■一問一答　　□一括質問一括答弁	質問時間	２０分
答弁を求める者 以下答弁担当部署	■市　長　□副市長　□教育長　□他（　　　　　　　）		
	担当部長 □総務部　□政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　■商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　□教育部　□他（　　　　　　　）		
質問事項	中房温泉・有明温泉・穂高温泉をまとめて 国民保養温泉地の再指定を目指そう		

質問の要旨（具体的に記載してください）

国民保養温泉地とは、温泉法に基づき温泉の公共的利用増進のため、温泉利用の効果が十分に期待され、かつ、健全な保養地として活用される温泉地を環境大臣が指定するものです。

安曇野市の中房渓谷には温泉の源泉がいくつもあり、旧有明村時代には、有明温泉として宮城（みやしろ）に引湯を試みましたが失敗、旧穂高町時代の昭和 47 年に穂高温泉供給が引湯に成功し、穂高温泉郷として発展してきました。中房渓谷の源泉に近い有明荘を含めて、これら有明温泉・穂高温泉は昭和 55 年に国民保養温泉地に指定され、長く親しまれてきましたが、令和２年に国民保養温泉地の指定を返上しています。

泉質も素晴らしく、自然環境にも恵まれ、安曇野の風景とともに、心身を癒す場としての価値は今も変わりません。国民保養温泉地の指定を返上したことは、安曇野市にとって大きな損失となっているので、再指定を目指すことを提案します。

そこで、以下に質問する。

1、　国民保養温泉地の指定を返上した経緯について

2、　国民保養温泉地の指定から外れたことによる影響について

3、　国民保養温泉地の指定を取り戻すことについて

提出順	9	発言順	12	令和 7 年 8 月 20 日 午前・午後 4 時 22 分受領

（ 2 枚中No. 1 ）

令和７年　8 月　20 日

（宛先）安曇野市議会議長　　松枝　功

安曇野市議会議員　大竹　啓正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和　7　年安曇野市議会　9　月定例会		
発言の方法	☑一問一答　　□一括質問一括答弁	質問時間	20　　分
答弁を求める者又は答弁担当部署	☑市　長　□副市長　☑教育長　□他（　　　　　）		
	担当部長 □総務部　☑政策部　□市民生活部　□福祉部　□保健医療部 □農林部　□商工観光スポーツ部　□都市建設部　□危機管理監 □上下水道部　☑教育部　□他（　　　　　）		
質問事項	外国との姉妹都市提携について　「マルタ共和国との交流促進」		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1．本市の国際交流戦略において、英語圏との姉妹都市提携を新たに進める考えはあるか
市長に伺う。

2.（1）国際感覚を養うことは重要であり、教育分野における海外での語学研修や短期留学等の取り組みは　　教育部長に伺う

（2）国際人養成も教育課題の一環と考える。英語圏との姉妹都市提携は外国語教育の一助にならないか　　教育長に伺う

3. 稲作文化やコメ料理の共通点を生かした交流事業企画が容易であり、マルタ共和国の都市との友好都市提携に向け、調査や情報収集を行う意思があるか
政策部長に伺う

提出順	9	発言順	12	令和 7 年 8 月 20日 午前・午後 4 時 22 分受領

（ 2 枚中No. 2 ）

令和 7年 8月 20日

（宛先）安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 大竹 啓正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 7年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	☑一問一答 □一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者又は答弁担当部署	☑市 長 □副市長 □教育長 □他（ ） 担当部長 □総務部 ☑政策部 □市民生活部 □福祉部 □保健医療部 □農林部 ☑商工観光スポーツ部 ☑都市建設部 □危機管理監 □上下水道部 □教育部 □他（ ）		
質問事項	人口減少時代における安曇野市の将来都市構造の選択について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

1．15年後を見据えた人口動態と自治体存続可能性の分析をどのように行っているか 政策部長に伺う

2. 若者世代の市外流出を防ぎ、地元定着を促すため具体策をどのように強化するか 政策部長に伺う

(1) 同様に産業、雇用対策の方針を商工観光スポーツ部長に伺う

(2) 同様に都市機能維持、機能改新について都市建設部長に伺う

3. 将来都市像として、コンパクトシティ化を選択するか、現状規模維持を目指す産業構造増強を中心とする方向のどちらかを選択するか、その意向を 市長に伺う